



# 燕市 GIGA スクール通信

## 学校と家庭をつなぎ、子供たちの学びをつなぐ

クロームブックの持ち帰り・オンライン授業について各校の取組などを紹介します

### 学びの保障の取組など

- 教室で授業を受けられない生徒に対して、オンラインで授業を行った。  
例1：オンラインと対面のハイブリッド型によるオンライン授業を実施した。  
(↑学級閉鎖にはなっていないが、登校できない児童生徒がいる場合の対応)。  
例2：不登校傾向の生徒がオンライン授業を受けることができた  
例3：足の骨折で3階に行けない生徒が1階の保健室でオンライン授業を受けることができた
- 「マチコミ」の機能を活用した  
例1：欠席連絡機能を活用しオンライン授業への参加者を把握した。  
例2：マチコミメールで1週間分のオンライン授業計画を配信した。
- プリント類も用意し、そこに説明や補足も入れ、児童だけでも取り組めるようにした。
- 出席停止の児童も学習を進められ、登校後の補習のほとんど必要はなかった。
- 授業の遅れが最小限に済んでよかった。
- 臨時休業等の措置となっていないので、オンライン授業は実施していないが、クロームブックの持ち帰りによって、週末などに学年に応じた課題を出したり、欠席した児童に学年だよりをPDFで送ったりすることができた。



### 事前準備の取組など

- 教室に児童、担任は別室からの「校内オンライン授業」を全ての学年で何度も行い、家庭持ち帰りに備えた。
- 児童だけでも起動・アクセス・操作等ができることを目指して、全校のあいさつアンケートを毎日実施するなど授業時間以外にも継続実施した。

#### ↓その結果…

- 事前に、学校でタブレットを使った学習を重ね、低学年も扱いに慣れた状態でのオンライン授業だったため、トラブルはなかった。

**普段の授業での活用が、緊急時の臨時休業等に対応する  
 オンライン授業の対策・準備になります。先生も児童生徒も  
 使いこなすためには「慣れる」ことが必要ですね。  
 普段の授業でいろいろ試しておきましょう！  
 オンライン授業で使える「技」を増やしておきましょう！**



## 課題は？ピンチをチャンスに！

- ・オンラインでも学校での授業と同じように発表させたり、提出課題を出したりしたが、指導が難しい内容もあった。  
…**教室での授業、オンライン授業、ハイブリッド授業、それぞれに教材研究や準備が必要です**ね。よりよい方法を校内でぜひ共有してください。
- ・クラスルームで連絡を示していても、見ていないご家庭もあるようで、持ち物や学習の進度がそろわなかった。登校後、補習する必要があった。  
…**児童生徒への指導とともに、保護者の方への事前の周知も大切**ですね。
- ・児童が Meet への入室の時間を間違えたり、児童がパスワードを忘れたりしてしまっただが、電話で連絡をして解決した。
- ・事前に職員研修を行い、板書の見え方や声の聞こえ方などを確認した。しかし、実際に授業をしたときは、家庭の環境や見え方、聞こえ方などをその場で確認することが難しいことがあり、苦労した。保護者から、「接続しようとしているが、見ることができなかった」などの問合せがあった。相互の連絡により解消した。  
…**接続がうまくいかない場合やトラブルが発生したときの対処方法（電話連絡）を伝えておくことで対応ができます**ね。
- ・接続不良の問い合わせに、学校にクロームブックと貸し出したルーターを持参してもらい学校で対応し、再設定で接続できた。  
…**学校教育課にも保護者の方からお問い合わせがあり、窓口で対応させていただきました。接続することができました**。



## 子どもたちは？保護者の皆さんは？

- ・大変好評だった。特に、登校できない児童の保護者からは感謝の声が多数聞かれた。
- ・保護者は、子どもたちが操作する姿を見て、学校での学習の様子を知ることができたと喜んでいて（今年度は授業参観をほとんど実施できなかったのも）。
- ・感染拡大を心配して登校を控えていた児童や保護者もオンライン授業を受けることができ安心していた。
- ・多くの児童がオンラインで友達と関わり合い、嬉しそうだった。
- ・自宅待機の家庭より・・・  
保護者：学校を休んでいる間でも、少しでも学習が進められてありがたかった。  
児童：自分と同じノートに先生が書いて画面に映してくれた。とっても見やすかった。
- ・他の児童が課題を進める早さや様子が分からないために不安を感じた児童がいた。  
…**オンライン授業でも指導が一方向にならないように、画面を通じて、先生の声掛け、児童生徒からの発言、質問がある双方向の授業となるように**。



各校からは、成果とともに、オンライン授業等を実際に行ってみて分かった課題、今後についての課題も報告されました。

紹介させていただいた各校の工夫・取組をぜひ参考にさせていただきたいと思います。

コロナ禍の中で、このピンチを何とか乗り越えようとする各校の取組により、先生方の意識がグッと前進したと感じています！**「ピンチをチャンスに！」**